

ブログ山（バヨンボン西方十六軒）ルン山（マンカヤン東三軒）クラウイト山（同上東北十六軒）アムヤット山（同上東北十五軒）マヨヤオ、サンタクルール（ナギリヤン西十二軒）イラガン北側渡河點モイセス山、カイを連ぬる線線上は第百五師團に屬す

第百五、第十師團間

ブログ山、ブランコ山（バヨンボン西約三軒）バヨンボン、パラット山（バヨンボン東南四軒）アラヤン（同上東東南十二軒）デプトウナン岬を連ぬる線線上は第十師團に屬す

五 作戰地境變更は第百五師團長のバガバツク附近到着の時と豫定するも後命す

第三節 一九四五年一月に於けるリンガエン正面の戦鬪經過の概要

一月九日

○七四五米軍輸送船團はリンガエン灣岸に上陸を開始すサントト

マス沖T五〇ダモルテス沖T四五は距岸八浬に泊し舟艇第一波は〇
九四五、サンフアビアン、リンガエンに上陸す

當面の米軍兵力は歩兵二師團、戦車一師團と判断せられ夕刻に於ける橋頭堡はサンフアビアン幅六浬深二浬

リンガエン及其の西方地區若干

我が海上挺進部隊（突撃艇約七〇）は二四〇〇出撃し米輸送船團に對し爆雷攻撃を實施し之に相當の損害を與へたるもの如し

〇二〇〇頃灣上に於て數十發の爆音を聞く

一月十日

上陸續行中

灣内には五〇〇屯級以上二〇〇隻、五〇〇屯以下約一〇〇隻を認め
本日の砲爆撃は甚し

サンフアビアンに上陸せる米軍（戦車一〇〇）を有すは二一〇〇ア
ラカン東方約五浬及サンフアビアン東方七浬の地點に進出しあり

0840

アラカン北方一軒高地に米軍砲兵あるものの如く海岸方向より電話線を架設中なり

一三二〇ラボンに上陸中の六隻の上陸用舟艇に對し^{58BS}砲兵第三中隊は至近距離に於て集中射撃を實施し一三五〇之を完全に撃退せり
一月十一日

本朝より輸送船約七〇隻リングアエン灣に進入し各方面に揚陸中にして本日迄の米軍兵力は三一四師團と判断せらる

リングアエン方面に於ては米軍は飛行場を中心として橋頭堡を占領中なりしか十一日一四二〇其の車輛部隊はアグノ河通過アグリラル方面に前進せるものの如し

又アリングアイ、サントトーマス附近にも若干の米軍進出中なるものの如し

^{58BS}左翼方面に進入せる米軍は歩兵三大隊M四戦車若干千糧砲一大隊にして一三〇〇頃より砲飛協力して攻撃し來れるも戦線大なる變

化なし

58BS 中央方面に於ては一三〇〇約二〇〇の米軍は驅逐艇の射撃に掩護

せられてダモルテスに上陸し來れり

23D 右翼インディ正面の米軍は歩兵一大隊戦車五にして火焰發射器を

使用し昨日來我が第一線を攻撃中なり

米軍十糧級砲二門は午後既にボロ附近に進出射撃中なり

米艦隊の艦砲射撃はロザリオ西方二軒の平地に集中せられあり

2TKD は橋梁破壊せられたる爲タルラックに進出する事不可能となりサ

ンホセ南方地區に集結中なり

一月十二日

方面

58BS 左地區隊正面の米軍は逐次兵力増強中なるも我が最左翼第一線

ダモルテス東南方地區には約七〇〇の米軍集結中なり

58BS 一角に進入せるのみにして我れは第一線陣地を確保し毎夜果敢

なる挺進斬込を實施し相當の戦果を挙げつつあり
各方面共志氣極めて旺盛なり

此の夜三十糎榴弾砲を以てビンテイ及一文字山（アラカン東側の高地）附近の砲兵を十糎加農を以てサンフェルナンド附近米軍後方軍需品、諸施設を射撃せしむ

戦果及損害

戦果

十一日正午頃タモルテス附近に上陸せる米軍舟艇三隻に對し一
隻撃沈、二隻を攔挫せしめ兵三〇〇を撃滅す

左地區隊正面に於ては現在迄に舟艇十一隻を撃沈又は炎上せし
め重砲一を破壊し兵員五〇〇を殺傷す

損害

左地區隊將校以下二〇名

火砲一門自爆

0843

2.

23 D 方面

右地區三一八高地に對し攻撃中の米軍の兵力は二一三中隊戦車一〇にして重砲約二大隊の協力の下に南北方面より攻撃せられあつても依然陣地を確保せり

マナオアグに對してはM四、戦車十五、砲四、迫撃四を有する約一大隊の米軍其の北側陣地に對し南方より攻撃中なり
マナオアグは未だ之を確保しあり

カバラン丘正面に於ては米戦車若干土民兵約二〇〇の協力の下に一部陣前に進出しあり該方面の住民の状況は極めて不良なり

一月十四日

58 BS 方面

サントトーマス方面の米軍は同地水偵基地掩護を任務としあるものの如く行動活潑ならず
ダモルテス正面の米軍は約二大隊にして停車場學校等にテントを

0844

構築しあり

又其の一中隊はダモルテスーロザリオ道に沿ふ地區より我か陣地の間隙に侵入し交戦中なり

フエド川北側地區の戦車を伴ふ約二大隊の米軍は逐次活潑となり本十四日正午頃より左翼陣地の間隙に進入しつつあり

其の先頭はステーション、カバナン西南高地に在るものの如し58BSは昨夜一小隊をカバナン左側據點に増援し更に本日夜一小隊を増援の豫定なり

他正面の陣地は變化なし

昨十三日夜ダモルテスに對する我か砲兵射撃の結果米軍集積彈藥の誘爆を惹起し終夜爆發を繼續す

2

23D 方面

ビンディ正面の米約一大隊は二回に亘りフエド河を渡河攻撃し來れるも我は之を撃退す

マナオアグ方面の米軍は十日以來火焰發射器を以て主力は南方より攻撃中なるも之を撃退す

米艦隊の射撃及爆撃は其の重點をビンデイ以南マナオアグ附近の陣地に指向しあり

ビナロナンの兵器廠は昨夕爆撃の爲焼失せり
第十四方面軍 58BS 3D 間の通信は爆撃及匪賊の爲不良なり

一月十五日

1. 58BS 方面

右地區サントトーマス附近の米軍は若干減少したるもアゴ、サンタバルバラ方向に對する行動は逐次活潑化し舟艇に依り兵力を増強中なり

中地區ダモルテス附近は戦車二〇一三〇輛歩兵二大隊ラボン附近は迫撃砲を有する一―二大隊の米軍攻撃中にして其の第一線は鐵道線路東側一―二軒の線に進出しあり昨一〇〇〇頃ダモル

テスーロザリオ道に進入せる約一中隊の米軍を驅返せり
戦果 損害

確認せる死體六〇 自動小銃四 九鹵獲
損害 戦死四

以左地區正面の米軍は約四大隊にして其の攻勢は逐次本格化し我
か陣地の間隙を滲透し夕刻其の第一線のピンミラビル西南高地
よりギット河西岸高地に對し更に其の一部の中地區隊左側背た
るゴンセブション西南方高地に進入し陣地を構築中なり
警戒部隊は昨夜一小隊を以てピンミラビル西方高地に對し夜襲
せしむ状況詳かならず

右支點（歩兵一中隊）對戦車砲一未だ確保しあり

左支點（歩兵一中、BA二）は状況不明

58BS は壕衝奪回を計畫中なり

米軍砲兵は終夜キヤムブワン附近に對し交通遮斷の封撃を實施

しあり尙陣内には土民軍（MGを有す）若干進入しつつあり

右の戦況に鑑み 58BS 紅ロザリオ薩方丘及キヤムブワンの附近の平地

に肉攻班に依る封戦車地盤を設定すると共にキヤムブワン附近

の第二線陣地（一中隊 MG 若干）を強化し隘路口を閉塞す

同方面の米軍は少くも歩兵四―五大隊戦車數十輛なるもの如

2 23D 方面

ゴンデイ方面に於ては米軍は昨夕來攻撃を續行本夕其の第一線は

ボロ東北方及マエド川東岸臺地よりモーリング東北方高地東端に

進出しあり

マナオアグ正面に於ては米軍はマナオアグ東方高地を北面して攻

撃中にしてサパン北側△二〇〇高地は本日遂に奪取せられ夕刻戦

車四迫撃一〇門を有する約一大隊マナオアグ―ボソルビオ道口

シン附近に進入せり

0848

其の後方に有力なる部隊あるか如し

一八〇〇サンフアビアン、マナオアグ道上モナンには戦車部隊南

下中なるものの如く同方面に砂塵を認む

リングエン飛行場は〇六〇〇より観測機使用を開始せるものの如

し

サンフアビアン、ダクバン、リングエン方面に於ては依然米軍揚

陸中なり

3 一月十五日迄の58ESの戦果

① 確認せる殺傷

左 地 區 一、〇〇〇以上

中 地 區 六〇〇

計 一、六〇〇

回 舟 艇 一五隻

火 砲 一門

0849

其の他

lg MG 自動小銃

口 數十鹵獲、破壊

一〇八

一月十六日

23D 方面

ゴンデイ陣地は昨日來攻撃を受けあるも其の都度之を撃退しあり
 マナオアグ東北方陣地は十二日以來約一大隊の米軍の攻撃を受け
 本夕遂に二〇〇高地北側を占領せられたり我か軍は其の北方地區
 を確保しありて守備隊に毅然として戦闘中なり
 約一大隊(戰車五十六、砲六を有す)は本夕ホソルどに進入す
 78i の二小隊は該地に在り
 又別に兵力不詳の米軍は其の西北四軒バナボンに進入せるもの
 如し
 兵隊は軍命令に基き一部の部隊を選抜し本夜を期し挺進攻撃を
 施せり

0850

58BS 58BS

はアラカン、サンフアピアンに對し左の如く挺進攻撃を實施せ

重見部隊（戦車第二師團の一ヶ聯隊、歩兵一大、砲兵一大、工兵一中）の挺進隊（歩兵一中、戦車一中）は夜間ビナロナンを経て西進二匹〇〇ビナロナン西二軒に於て米軍と遭遇激戦の後〇匹〇〇ビナロナンに後退せり

本戦闘に於てM四戦車六一七、自走砲一を破壊又は炎上せり

敵性住民の活動は益々活潑なり

西村斬込隊（大隊長の指揮する歩一中、工兵火焔發射器隊、破壊隊一小隊）十六日アラバを發進アラカンに突入同地に在りしM四戦車八、自走砲四六、機車八をフロントン爆薬を以て爆破附近の彈藥糧秣を一軒に亘り炎上せしめ歸路中隊長は單身ビンダンのガンよりビンデイに突進テント三を手榴弾を以て炎上歸還せり

0851

河濱上新込隊（一分隊）は十六日夜ラフネイに突入多数の敵の殺傷の外MG四、~~28~~三、Zid一、小銃、~~28~~弾二〇〇〇發を鹵獲マイク

ロフオン第一六九聯隊の書類一を獲得す

ハ八幡特別攻撃隊

十六日夜大發を以てサンフェルナンドを出發海上を挺進せるも途中D二隻の妨害を受け十七日朝サントトーマスに上陸す

ハ海上游泳隊

沖繩出身兵を以て編成し爆薬を四斗樽に入れ游泳ラボメよりアラカンに突入せり

右はアラカンにてアリゲーター一、テント三を燦破せり

ハ畑中挺進隊

十六日夜サンファアピアンに突入戦車八、自動車一二、砲三、牽引車八、MG四、~~28~~一、テント一〇、糧秣多量を炎上せり
其他三、四組の挺進行動あり

0852

一月十七日

58BS 方面

コンセプション附近に進入せる敵は住民軍を主とせる約一五〇名
（迫撃數門あり）にして晝間コンセプション吊橋北方の我が十三
糶砲陣地を攻撃し來れり

連日夕刻より必すキヤムブワン附近を射撃しありしピンデイ附近
の米軍重砲は十七日夜活動せず我が機進部隊の成功せるものなる
カタモルテス附近の米軍は北面、東面して陣地を構築中なり

23D 方面

午後より米軍は第一線陣地の後方に迂回し一二〇〇頃ボソルピオ
に進入せり兵力は約一大隊戦車六、自動車多數なり

721 の二小隊反撃す

一八三〇其の一部（自動車二、戦車五）はボソルピオよりピナロ
ナンに向ひ前進せり

0853

正面の米軍はボロ東北方よりビンデイ東一軒を経て同南側に陣地を構築す

ウルダネーターマナオアグ道上には夕刻戦車六あり

斬込隊（長大尉以下一〇〇名）は十七日夜ビンデイ正面より進入

し、鐵道北側を行動してサンノアビアン近くにて反轉歸還せり

戦果

兵員殺傷 五〇

自動車十數輛、迫撃砲三、MG六を破壊

損害

戦死二、行方不明一七

一月十八日

23D 方面

カバラン丘方面守備の大盛支隊は砲十數門、歩兵約八〇〇の米軍と激戦中なり

0854

0855

昨夕ボソルビオに進入せる約一大隊の米軍は夕刻迄に逐次兵力を増加し本十八日二二四〇其の一部はバボナンに進入せり

夕刻其の兵力は二大隊に増加せり

又一九〇〇戦車五、砲二を有する三〇〇の米軍はシンソンに進入せ

り
ボソルビオの我が二箇小隊は依然陣地を固守す

右戦況に鑑み^{23D}は其の主力砲火を之に集中し有力なる挺進攻撃

を實施す

スアル方面の久保田支隊(一大)との通信は不十分なるも目下南

方より米軍の攻撃を受けつつあるものの如し支隊は一部を以てリ

ンガエン飛行場に挺進斬込を實施中なり

2

58BS 方面

右地區隊はサントトーマスに對し十七日夜挺進攻撃を實施せるも

同地の米軍は既に撤退しあり十八日夜タモルテスに對し實施せる

一一三

も成果不明なり

中地區隊に對しては〇八〇〇頃ダモルテス方面より約二大隊、迫撃四の米軍攻撃し來れるも砲兵射撃に依り撃退せり

十五日コンセブションに進入せる約三〇〇の米軍（土民軍）は陣地を構築中にして其の一部は屢々我か砲兵陣地を攻撃し來れるも其の都度撃退す

十八日柴田斬込隊（約十四名）は戦車一を破壊、兵殺傷二〇MG一彈藥二四箱を鹵獲無事歸還せり

左地區隊正面に於てはバンギウド河西側高地附近に米軍陣地あり

ピンミラビル西南四軒高地の我か陣地は依然確保しあり

3 タルラック方面

一部の米軍は本夕バニキ及ゲロナに進出せり

4 全般の敵情

23D 58BS 正面の米軍は少くも三師團と判断せられピンデイ以北に一師

團、南方に一師團（43 D）マナオアグ、ボソルビオ方面よりシンソンを包圍中なるは戦車師團の算大なり
ガバラン丘の大盛支隊を包圍中の米軍は右三師團以外のものと判
断せらる

一月十九日

23 D 方面

村上控進隊（村上少尉以下十一名）は十八日夜シンソンに潜入攻撃
中なるものの如く〇八〇〇頃シンソンに於て戦車六輛炎上中なり我
か砲兵も之に協力射撃す

一二〇〇シンソンに十二輛の戦車ありしも一部は同時頃より後退を
開始せり一部は同地東側を占領す

バボナン東北二軒アロダガツト河西側高地の^{72 i}主陣地に對しては
午後以來西方及西南方より各五〇〇の米軍の攻撃を受けたるも夕
刻撃退せり

0857

確認せる死體八〇、戦車四擱せ

カバラン丘を守備せる大盛支隊は五日間の戦鬪に於て米軍一千に

損害を與へたるも我又半減し十八日夜復却陣地に後退せるもの

如し

中地區トルレスに於ける矢部部隊（歩一中、MG TA各一小）は十四

日以降米軍の攻撃を受け通信杜絶せるも陣地を守備しあるもの

如し

右地區⁶⁴¹正面に於ては第二大隊はマナオアグ東北方四軒の高地を

確保し西及南より米軍一、二大隊の攻撃を受けつつあり通信杜絶

せるも依然戦鬪しあるもの如し

⁶⁴¹主力は依然陣地を守備しありてピンテイ方面よりの米軍の攻撃

を其の都度撃退せるを以て本軍は正面の力攻を避け陣地を構築し

あり

十八日明夜新設なる米軍一大隊戦車五は南方及東南方より我か背

0858

後を攻撃し來れるも之を撃退す

2 58BS 方面

中地區に對する米軍の攻撃は十八日より再び活潑となり本日
の攻撃に依り激戦の後約二大戦車若干の米軍は右第一線陣地（ダ
モルテス東北二籽高地）に進入せり

ダモルテス—ロザリオ道上吊橋北方の米軍は約三〇〇なり
サントトーマスの米軍は晝間進出し夜間撤退しあるもの如し

3

23 D 戦 果
58BS 十九日迄の戦果、損害

殺 傷 六〇〇〇

火砲破壊 六〇門

戦車炎上、破壊 六五輛

舟艇撃沈破 一四

幕 舍 四〇

0859

MG 鹵獲一五 LG 一七 小銃 一〇

彈藥、糧秣 多數

損害

戦死傷 一〇〇〇

其他 不明

兵戦車第二師團

重見部隊は一五〇〇より有力なる航空機協力の下にピナロヤ、ウルダネーダに進出せる米軍機甲部隊と激戦の後サンニエルに後退す

一月二十日

ノリंगाエン灣の状況

サンフアピアン、ダグバン沖距岸五軒にりを含む艦船約五〇隻舟艇約一〇〇隻を認めサンフアピアン東北高地一帶南北約一〇軒に煙幕を展張し艦砲射撃を實施中なり

0860

2. 其の他大なる變化なし

一月三十一日

1. 23 D 方面

カバラン丘大盛支隊及右地區隊は優勢なる米軍の包圍下依然激闘を續けあり

パボナン方面の米軍は其の東方二杆の浅か陸地に對し攻撃し來れるも聲退せり

2. 58 BS 方面

右地區に於ては一部の米軍民船舟艇三に依り海上を機動サンタバ
ルバラ北方二杆附近に上陸し陸地を樁築中なり

中地區は約二大隊の米軍と激戦の後其の第一線陸地を奪取せられ
たるも主力は之か恢復攻撃を準備中なり

左地區大なる變化なし

一月二十二日

0861

4.

23 D 方面

右地區

641

は熾烈なる砲撃下優勢なる機甲部隊の攻撃に對し弧軍奮闘中にしてビンテイ東方陣地に對する砲撃は六〇〇〇發に達せ

り

641 の死傷

一六〇

現在員約一〇〇〇

砲四門

砲を有する約一大隊の米軍はアシンガンに進出せり

2.

二十二日午後リンガエン灣にはダモルテス沖に大型A一、B又

C以下約三〇隻サンファミアン沖T五〇艦船二〇隻ありてビンテ

イ東方高地に對し艦砲射撃中

3.

23 D

58 BS

58 BS

戦果 (二一、二二日)

殺傷

二〇〇

戦車及自動車

二〇

十機砲二、對戦車砲五、迫撃一

一一〇

0862

一月二十三日

1. 23D 方面

ボソルビオ、バボナン方面に於ては米軍主力を以て 641 一部を以て 721 を攻撃中にして其の砲兵は 641 の背後を射撃中なり
ボソルビオ北側には観測機、發着場あるものの如く又ビナロナン には長射程砲進出しあり

2. 58BS 方面

右地區變化なし

中地區當面の米軍は約二大隊にして左地區方面約四、五大隊の米 軍の一部中地區後方に進入しつつあり

23D

殺傷
戦車
自走砲

二〇〇

一五

0863

3. 戦車第二師團

重見部隊サンマニエルを確保当面の米軍と交戦中なり

4. 中部ルソン方面

米軍の有力なる部隊は逐次中部ルソン平地に進出中にして既に有力なる部隊はアグノ河を渡河せるもの如し

一月二十四日

1. 23D方面

カバラン丘の大盛支隊は本夜全員最後の攻撃を実施せるもの如く爾後の状況不明なり

2. 敵情

リングエンに上陸せる兵力は既に歩兵四ヶ師團戦車一ヶ師團なるも十八日―二十四日には新に六〇―七〇萬屯の揚陸を行ひ約二ヶ師團(内一ヶ師團は戦車師團)の兵力を増強せるもの如し

一月二十五日―二十七日

0864

1.

3D 方面
は上陸以來ドンデイ東方高地に於て奮戦中なりしか現在戦力
6 412 58 BS
なりし爲命令に依りアロダガツト河上流地區に轉進せり現在兵力

三〇〇以上

は依然撥進攻撃を實施中なるも大なる變化なし

2.

2TKD 58BS 方面

サニレオン附近に於て戦闘中にしてサンタマリヤ、サニレオン附
近に進出せる米砲兵はダメージ、サンニコラス、サンアルフォング

ゴンザレス附近を砲撃中なり

は右砲兵に對し掃進攻撃を準備す

2TKD は右砲兵に對し掃進攻撃を準備す
ムニヨスに在る 2TKD の一部は二十五日夜バルサドス方面の米軍を

撃中なり

3. カバナツアン方面

サンフイリツプ警備隊は二十三日午後戦車若干を伴ふ約一〇〇の

0865

米軍と交戦せり

4 クラーク方面

バンバン附近に於て二大隊の米軍進出し其の砲兵はマバラカット

飛行場を砲撃中なり

バンバン飛行場は使用を開始せるもの如し

有力なる米軍はロザレス、スタータユグ方面に進出中なるもの如し

クラーク正面の米軍は戦車を伴ふ約二ヶ師團と判断せられマバラ

カット西三軒アラット飛行場は既に占領せられたり

一月二十八日

23D 58BS 方面

重見戦車隊は23Dの掩護下其の左翼に於て戦闘中なりしか二十五日頃

より混戦となり逐次戦力低下し二十八日〇二〇〇頃重見少將以下全

員最後の攻撃を實施せるもの如し

58BS 中地區隊はコンセプション吊橋西方一八三高地同地北方二、五軒

0866

九〇〇高地附近を確保し戦車六六輛を伴ふ約三大隊の米軍と激戦中
なりしも二十八日全員攻撃を實施せるもの如しサンフアピアン飛
行場には約八〇機離著陸中にして滑走路三本完成しあり

一月二十九日

ムリンガエン灣の状況

二十五日 五二隻

二十六日 一〇〇隻

二十七日 新に七五隻入港

二十八日 一四六隻

二十九日 一二七隻

スクラーク方面

建武集區は本夜第二線陸地（第一線後方四軒）に後退せり

一月三十日

スBS方面

0867

右地區隊は一八三高地、一五八高地（ダモルテス東北方二、五軒）に斬込み之を奪回す

コンセプション吊橋北側の我が砲兵は751の一中隊の掩護下依然戦

闘中なり

751の一中隊はロザリオ東方二軒の高地に於て優勢なる米軍の攻撃

を受け之を確保しあり

アガット東北方四六三高地方面の米軍はアガット東方河谷方面より

り滲透攻撃を實施しつつあり

2 スピック灣方面

米11Cの24D、38Dの一部は本日午後サン、アントニオ附近及スピック

灣グランデ島に上陸せるものの如し

3 クラーク方面

敵のクラーク基地の使用は連絡機の外未だ本格的ならず

一月三十一日

0868

1.

23 D 58BS 方面

に對し數日來約一大隊の米軍攻撃中なるも之を撃退す

正面大なる變化なし

58BS 正面の米軍はキヤムプワン隘路口占領を企圖しあるもの如く

キヤムプワン南側の西村大隊陣地に對し砲撃を集中して攻撃續

行中なるも之を確保しあり

ロザリオ東北高地に對しては約二大隊の米軍逐次陣内に侵入中な

23 D 58BS 營區の米軍は約四師團にして今迄に與へたる損害約一萬、我

か方三五〇〇内外

クラーク・マニラ方面

2.

米軍はカバナツアン、クラーク兩方面より各一ヶ師團を序下中

して其の先遣隊は本日カルンゴット、カバン地區に進入せり

0869

二七

二八

二月上旬の状況

一、呂宋島全般の戦況

ノ 敵 情

米軍はリンガエン方面作戦の進展に伴ひ一月三十日スピック湾に三十一日ナスグブに有力なる兵團を上陸せしめアガ、タガイタイに對する落下傘部隊の降下と共に急速にマニラを攻略せんとしつつありてルソン島の戦局は第二期に入れり
リンガエンに上陸せる兵力は八ヶ師團と推定せられ其の有力なる一部はクラーク、カバナツアンを経てマニラに前進せり
スピック湾方面は二ヶ師團ナスグブに上陸せるは一ヶ師團なるもの如し

リンガエン湾上陸部隊